

メンタルヘルス&ハラスメント対策講座

～労使で考える健全で生産性の高い職場づくりを目指して～

開催のご案内

少子高齢化・人口減少社会の中で、働き方改革やデジタル化の浸透、アフターコロナにより、労働環境は変化し、働く人への影響も懸念されます。精神障害の労災認定判断基準に、新たに「カスハラ」が加わり、労使が一層連携を深め、「人と組織を護る」取り組みの重要性が高まっています。

本セミナーでは、メンタルヘルスの知識を再確認し、職場のハラスメント対策など、「最近起きている様々な話題」を提供します。メンタル不調者対応に留まらない、健康でいきいきと働ける場づくり、組織活力・生産性向上を目指し、労使が連携する組織対応の視点から学んでいただきます。

◇日時：令和5年10月11日(水) 10:00～16:45 (9:30～受付)

◇場所：宇都宮卸商業団地協同組合 2階 大会議室

(宇都宮市問屋町 TEL028-656-2323)

◇対象者：人事・安全衛生担当・責任者、労組役員・担当者、産業保健スタッフ等

◇定員：50名

◇参加費：会員 9,500円 一般 12,500円 (テキスト代、昼食代、税込)

講座のねらい

～ 労働行政の動向をはじめ、最新的话题を提供します ～

○職場メンタルヘルスを巡る情報のアップデートを図り、取り組み推進の参考に資する

○企業・労組、それぞれの立場・視点に立った、労使で取り組むメンタルヘルス活動を考える

○職場環境整備に加え、労働者のパフォーマンス発揮に繋げるセルフケア手法を体験する

	プログラム	講師
10:00 (休憩)	1. 職場メンタルヘルス活動のエッセンス 1) データにみる働く人を取り巻く状況 2) リスクマネジメントとしてのメンタルケア 2. メンタルヘルス不調のリスクテイクと対応 1) 早期発見・早期対応と職場復帰・再発防止 2) 「調子を崩している人」の気持ちと行動 3. 職場環境配慮義務とハラスメント 1) ハラスメントの考え方と注意すべき行動 2) 労使で考えるいきいき働ける職場づくり 4. セルフケアの考え方とリラクゼーション法の体験 1) パフォーマンス発揮に繋げるセルフケア	講師：飯田 進一郎 (公財) 日本生産性本部 メンタル・ヘルス研究所 特別研究員 首席コンサルタント 30年以上にわたり、産業メンタルヘルス 現場・職場・マネジメント目線の実践的な講義と丁寧な 資料、最新的话题提供は、大変わかりやすいと、参加者 の満足度も高く、好評である。 現在、日本自律訓練学会評議員、日本精神衛生学会(元) 理事、神奈川県中小企業メンタルヘルス対策アドバイザー (神奈川県委嘱)。中央労働災害防止協会メンタルヘルス 教育研修トレーナーコース 講師。
16:45	5. アンケートの意見シェアタイム ～ケース検討などのグループワークも行います～	

参加申し込み方法

- 1 参加のお申し込みは、「参加申込書」に所要事項をご記入の上、10月5日（木）までにFAXでお送りください。
- 2 申込書が届きましたら、遅くとも研修日の3日前までには参加証・事前アンケートをお送り致しますので、参加証が届かない場合などを含め不明な点は下記にお問い合わせ願います。

※昼食休憩時には名刺交換など有意義な交流ができます。

※ 個人情報の取り扱いについて

参加申し込みによりご提供いただいた情報は、当本部の個人情報方針に基づき、安全に管理し保護の徹底に努めます。本事業実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、当日講師、参加者等の関係者に限り掲示等させていただきます。ただし、法令に基づく場合などを除き個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

(問い合わせ先) (一社) 栃木県生産性本部

宇都宮市中央3-1-4 TEL 028-637-1008

メンタルヘルス&ハラスメント講座（10/11）参加申込書

FAX: 028-638-8868

会社名（労働組合名） _____ 所在地 〒 _____
（業種； _____） _____
連絡担当者 _____ TEL _____
E-mail _____ FAX _____

参加者の氏名	役職名	参加費 金 _____ 円 ※当日現金持参希望のかたはご連絡ください。 振込先は参加証にてご案内いたします。
(フリガナ)		
(フリガナ)		
(フリガナ)		

HP からの申し込みもできます→

